

平成七年六月十七日(土)午

あべの>6月の出会い

シャンソン歌手、奥田真祐美さ にわたり聴かせていただいた。 話とすばらしい歌を、約二時間 んにおいでいただき、楽しいお き」と題して、阿倍野区在住の 分ホールにおいて、サロン・あ 後1時から、育徳会館三階の幸 べのの6月の出会いを開催した。 樹齢三百年を超えるクスノキ 「シャンソンとお話のひとと

歌の世界に引き込まれてしまっ 思わせるような、迫力ある歌声 たいどこから出るのだろう、と 語り口から一変、この体のいっ り、最初の曲へ。その柔らかな 会場の雰囲気を和らげてくださ かけての、なつかしいお話で、 地元である阿倍野から東住吉に を見ながら育たれた奥田さん。 に会場は圧倒され、奥田さんの

だろうか の歌が聴けたミニ・リサイタル 日集まった五十名余りの参加者 んには申し訳なかったが、この 備もないという悪条件。奥田さ を、十分堪能されたのではない にとっては、目の前で奥田さん 小さな会場。その上、音響設

感じられた。 歌、などなど。シャンソンにま バラード』からの曲を中心に歌 愛を」を含め、「王様の牢屋」 されたオリジナル曲「もう一度 なり、さとう宗幸さんが作曲を ような歌、しっとりと聴かせる 奥田さんのCDアルバム『愛の きながらの進行は、本当に短く っていただいた。 つわるお話などを挟んでいただ 「待って!」「恋の病い」など、 ユーモラスな歌、語りかける 奥田さん自身が詩をお書きに

司

会 11 11

まとめ

(上平幸雄) 冨田慶子

た。

シャンソンとお話のひととき

く思いました。 番前の、まさにS席で堪能出来て、うれしルの「シャンソン」を、かぶりつきの、一外の「シャンソン」を、かぶりつきの、一次日は、めったに聴くことのないジャン



カット・吉田幾俊

お話の優しくおとなしい口調が、いった お話の優しくおとなしい口調が、いった をのドラマチックな展開にプロ歌手の底 存在感で迫って引き込まれてしまう。 ない始めると、ガラリとイメージが変わり、すごく華やかになり、艶やかな女性のり、すごの歌手の底

「シャンソン」は、フランスが生んだ世界

いものです。 に誇る大衆艶歌なのですね。また、聴きた

どうも、ありがとうございました。いものです。

田

共有の風景

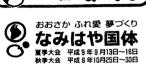
ていました。で、六月のサロンはそれだけで楽しみにして、六月のサロンはそれだけで楽しみにし生の音楽に接する機会が少ない私ですの

語り口で生い立ちや住居の周辺の移り変りする想いと会場の諸事情等で、出演下さるかという考えが合い混じり、サロンが始まかという考えが合い混じり、サロンが始まるまで不安感を抱いていましたので、歌に期待いう感じを持っていましたので、歌に期待にシャンソンは、抒情的で大人の歌と

ですが、この森の中に奥田様のお住いがあ りもしました。そこを猿山と呼んでいたの が動いているようにも見え不気味に感じた を受けてその木々が動く様はその小山全体

平成 9 年 5 月24日·25日 平成9年11月2日・3日





がキラキラと輝きました。池は怖いものと とがありました。その池に風が走ると、面 の西端の一隅で家族が、畑を作っていたこ 話ばかりでした。 の後宅地になって現在の住環境が出来上が っていったこと等、私にとっては懐かし

包まれながら考えていました。 を体中で聴きながら、私は不思議な感動に だいている。この幸運な巡り合わせは、 今日、ここでサロンの出会いにご協力いた 森と、その森の中で奥田様が豊かに育まれ こから来たのでしょう。シャンソンの歌声 あのころの空は広かった、畑と池とあの

どでした。この池の東側にうっそうとした

大樹が茂る小山がありました。池からの風

じられました。その時の感動が風を初めて いましたが、この時の池はとても美しく感 教えられ近付かないようにいつも言われて

認識したのではないかと後になって思うほ

りました。 そのことだけでお人柄が判ります。」と言 場所だけが輝いて見えました。 ヒールで装われた奥田様のその姿は、 無い会場ですのに、濃紫のドレスに銀色の しい恥じらいを感じさせながら、次々と聴 を秘めながら、優しく甘く、時には可愛ら って下さった言葉がうなずける出会いとな かせていただきました。スポットライトも ある方が「サロンの希いを受けて下さる、 歌は、小柄な体からとは思えない力強さ $\widehat{\mathbf{K}}$

これからも、

よろしくお願いします。

眺めていた頃もあったと言われました。

過ごされたと、夕日を受けて輝く池の面を ったのでした。奥田様も池を渡る風を見て

工事土で埋め立てられて、公園になり、

そ

その池も西田辺周辺の地下鉄御堂筋線の

先日(6月17日)は、ありがとうござい シャンソンになごむ

ました。

ができました。 久し振りに、なごいだ雰囲気にひたる事

シャンソンの梅雨はふるえし真珠かな

シャンソンに首ねじりおりマヒの梅雨 西 村 勇



聞きたかった・・

す。サロン・あべの紙(一〇八号)、あり 梅雨の晴れ間でも、むし暑い日が続きま

がとうございます。

会い、奥田真祐美さんの歌は、すばらしか 事前に電話します。 させていただきたいと思っていますので、 ということですが、品物を少しですが協力 た奥田さんに親近感を覚えました <サロン・あべの>の活動に理解を示され ったようですね。先の紹介記事を見た時、 さて、「さろん亭」が八月六日に店開き 書き添えていただいた六月のサロンの出

では、お元気でおすごしください。

D M

様々な地ビールがあちこちで姿を なにがなんでも「かるた」です。 大手とは、どこかちよっと違う。 発されている。万人受けをねらう 食習慣に合わせて個性的な味が開 現し始めた。地域の気候・風土や

高齢者と在宅介護

四、高齢者に対する広報活動 〜大阪府下における実態調査より〜(7)

ÎV 考察 その2》

を行います。 情報提供の方法別の検討のつづきとまとめ



います。

などから、介護者やボランティアを対象とし いては、一般の人々を対象とした福祉まつり 第4の、「イベント・キャンペーン」につ

解説付 かるた冊子一五〇円

間をさいて行われるため、普段の相談窓口で その機会を与えたりしているようです。イ なったり、より深い知識や情報を求める人に した。一般の人が保健や福祉を考える契機と 態のイベントを行っており、これを重視して 趣で、重要な手段だと考えられます。特に、 ジとして福祉を伝える役割を果たしていると 社会福祉協議会や保健所などでは、様々な形 いえ、広報紙・パンフレットとはまた違った は伝えきれない情報を与える役割や、イメー ントは、様々な介護機器や専門職の方々など、 た研修会まで、様々なレベルのものがありま ハード・ソフトを一同に集め、ある程度の時

する市町村の役割が明確化されています。 福祉法が改正され、その中で、情報提供に対 も規定されるようになりました。昨年、老人 ましたが、情報提供の重要性は、 以上、情報提供の方法別に検討を行ってき 法律の中で

内

容

月 畑

の

出

b 会

ŧ

『さろん亭』(サロン・あべのの

日

お

る必要があります。

報を届けるのかということをきちんとふまえ

めには、

何のために誰に向けてどのような情

かということが問われるといえます。そのた

いかに有効な手段で、高齢者に情報を届ける

報提供活動は、

提供する情報量も重要ですが

だまだ検討の余地があると考えられます。

しかしながら、具体的な方法となると、

ま 情

天王寺ステーションビル ●あべの橋バスのりば 近鉄百貨店 近鉄南大阪線 至阿倍野筋四丁目 バス体 展神高速道路 御堂筋線 昭和町下車北へ徒歩フ分

●地下鉄 町線 文の里下車北へ徒歩5分

●市 バ ス 阿倍野区役所前下車

R 阪 和 線 美章園下車西へ徒歩7分

お問い合わせ先 ☎○六─六九一─一○二八(富田慶子)

るのが困難であること、 の情報があるので福祉に関することを見つけ が小さすぎて読むのが困難なこと、たくさん PR向けに書かれていて、実際に利用を望む あります。その中で出た意見では、広報紙は 人にとっては情報が不十分であることや、 ンフレ 度、中高年層の方々と一緒に、広報紙や ットを集めて内容を検討したことが などがありました。 字

なんでも市どおりに開店 バザー店)、「あべのカーニバル」 その他 時 所 なんでも市以外にも色々な催しが 市立工芸高校グランド 八月六日(日)午後一時準備開始 (販売開始は、午後三時から)

場

*お願い 盛りだくさんです。 販売を手伝ってくださる方。 準備を手伝ってくださる方。 物品を寄贈してくださる方。 (雨天中止)

こ協力をお願いします。 買いに来てくださる方。

> で様々であることなどがわかりました。 ばよいかということや、場所の地図、手続き るのが大変なことや、きれいな中間色を使っ から、抽象的な表現にとどまっているもの に必要なものまできちんと書かれているも たものも高齢者にとっては見にくいこと、 パ ンフレットに載せている内容も、どこに行け ンフレットについては、立派すぎるのも見

に望まれます。 を把握したうえで、情報を得る人の立場にた って情報を提供していく姿勢が、今後各機関

それぞれの情報提供方法の特徴、利点など

っていくという、 高齢者側からのニーズに応じてサービスを作 したサービスを高齢者に提供するのではなく、 推進していく、言い換えれば、供給側で用意 情報が届き、その声を反映させた形で施策を スを必要としながら情報を得ていない人にも 果であるとも予想されます。今後は、サー 量にみあうだけの情報のみを提供している結 ら、現状の認知度の低さは、少ないサービス 提供することであるといえます。しかしなけ しを行い、それに対応するだけのサービスを を提供することによって、ニーズの掘り起こ 保健・福祉の情報提供の本来の姿は、情報 機関側の発想転換が求めら

れると考えます。

扇 子 に っ 45 て

出 祭 と 扇 は た は な 共 ع ŧ ゃ が て ŋ Θ 团 七 5 炎 0) に W 本 0 扇 は 月 天 祭 季 は 神 う で が は ŋ 見 下 を 頢 作 作 中 昔 節 袛 物 巣 H 烹 招 ŋ ら な 祭 き に 田 和 を が を あ 冷 ょ さ. た 初 5 す る 房 は 世 嵐 そ め O) る V 0) 天 れ る を う 扇 際 は き 神 招 爥 使 73 世 子 夜 4 祭 わ す 界 ゃ 手 風 た を **お** あ が 各 V に E 船 初 打 おう た 吹 地 す 屋 刷 め く ŧ 扇 で 3 ינל か بح 子 似 れ 5 围 O) 0

数 る 枚 古 仕 扇 繋 代 舞 ¥ か 扇 踊 合 5 n 素 わ 0 扇 ઇ 檜 謡 た I 扇 扇 ₽ 扇 は ٠ 中 木 0 が 簡 啓 能 لح 原 0 楽 z 形 下 で 船 ŧ 使 を 5, 木 **1**) 簡 +-ま 扣



ŋ け 枏 た は 面 に 代 木 墨 側 紙 末 0 を を か か 細 用 5 貼 5 長 V 紙 っ 鎌 15 T て を 倉 藫 様 贴 41 初 片 Þ つ た 期 な た 0) に 紙 Z ŧ が H Ŀ 0) O) 来 扇 な ع 中 は な F 片 き ŋ に 面 邚 付 渡 だ 安 け

子 神 取

44 に 付 棟 意

つ は

て

ŧ か ŋ

節

旬

7

女

雛 た

がる

家 V

0

亢

10 Z,

開 ٤

た三

0 (A)

け 上

た IF

ıЦ

鉾 43 か

KK

行

は 本 う

U

M 扇

왏 子 ば

欠

반

W

*5

Q

ま

扇 礼 本 う

味

が

恋

そ

え

に

す ع 事 ŋ

る

扇

7

お 桃 73

ゔ σ

ક

茶

刷

祝 手

> 今 冬 蝠 扇 輸 そ 要 ま 扇 ほ か に で二十 骨 り み な 紙 入 れ B 溺 ま は ż を か は つ 0 が す 作 能 蝈 わ り た 間 れ 唐 う Ξ といい 摵 そ ŋ 舞 ほ に 扇 うで り の ŧ 骨 台 扇 H Ł を う I で を ŋ 本 し 地 言 す 논 差 7 程 夏 Z2 紙 使 0 呼 葉 も 논 を わ 扇 古 し 室 加 11 ζĶ ح ち 込 闽 町 と 63 る も そ 時 カ I 語 ま な h 面 見 वे だ 代 月 41 形 σ 3. に 事 に 蒼 0 41 が 形 紙 初 時 仕 ま 紙 を な 檜 か L め 間 上 扇 す か 6 骨 貼 扇 罻 ŋ げ は わ 蝙 は 逆 を 扇

Z う を 0) わ 身 0 は 物 し 能 夏、 た 近 Ψ 語 扇 班 な 安 女 X あ 朝 手 に に な ょ 慣 心 贈 た ŋ 1 を は っ 0 0 0) 狂 花 て セ 雅 扇 <u>-</u>-ゎ み ン び に 世 が て ス な 想 吉 は べ 習 W 再 田 Vi 素 14 を び 少 か 敵 73 託 巡 将 が す ŋ な す بح 扇 が る 会 交

23

\star 樹の生きる形

これからの樹の生きる行方をあらわし ている。 の生きた道すじを語り、 ている。まがった幹は、これまでの樹 樹は、 形がそのまま生きる姿にな 伸びる枝は、

ない。 ことはない。 はじめに芽ばえた場所から、自ら動く 樹は、その生(は)える場所を選べ 根を横に伸ばすことはできても、

であることがわかっても、そこに生き 出して、そこがやせた小石ばかりの土 だから、樹は、土も選べない。芽を

られ「ほんの少しの神に近い部分」として ッセーが、大阪ボランティア協会でまとめ サロン紙上でおなじみの岡 知史氏のエ

続く二冊目で、ともに好評をいただいてい これは、「知らされない愛について」に

イラストは、二冊とも石田美禰子さんで

価=七〇〇円

問合わせ先=Ⅲ6-六1-一〇二八(富田

発行されました。

小さい虫や鳥たちには、切りきざまれ、 うに隠れることができない。 穴をあけられ、されるがままになって 雨にも高台に逃れることができない。 強すぎる風が吹くときも、 動物のよ

るだけだ。

葉をふわふわと踊らせて太陽と遊んで が種を飛ばしていたら、いまごろは、 こともできなかった。あとすこし、風 いたにちがいないのに。 家の陰にある樹は、陽(ひ)を選ぶ

できないまま、樹は、 についた油のような汚れをとることも 気を選べなかった樹が生えている。葉 しようとしている。 黒い煙を吐く車の横には、息づく空 けんめいに息を

には倒される。 そばに生えたなら、巻き付かれ、とき るときまで、ずっと日陰に育つのだ。 つるを持ち、ぐるぐると巻き付く樹が 本に生まれたときは、どちらかが枯れ 樹は隣人を選べない。大きな樹の根

液を流すだけだ。樹は、いつでも受け

身であり、ただ耐えているだけのよう

で傷つけられても、

樹は涙のように樹



多すぎる

感じるのは、なぜだろう。 小さな樹にも、そこに命の深い響きを な樹を、昔の人びとが崇(あが) 私たちが力づよさを感じるのは。 では、なぜなのだろう、そんな樹に おもろい

る重力に逆らい、光にむかって伸びて 形をはっきりと表わすためなのか。 のだからだ。動かないのは、いのちの それは、樹が、生きている形そのも そのいのちは、すべてのものを抑え

> く力強い幹をもつようになる。流れに 逆らわない水草は、自分で立つ力さえ 命の形だ。抵抗することによって、

いる。それは、希望をもち、抵抗する

姉

ディズニーランドみやげ

存じですかっ みなさん、ディズニーをご

ミッキーマウスは有名です。 世界一の人気者と呼ばれる 私は23才の冬にディズニー

すっかりその魅力にはまりこみ、年 ランドに初めて足をふみいれてから、 に二度は足を運んでいるでしょうか。

ランド。 人の修学旅行先が、東京ディズニー そして、この春、担当の男の子2

しさを語る私。 スリルある乗り物が少ないなら、 1人盛り上がり、ディズニーの楽

田

渕

美登利

すぎ、21人の女性障害者の生きざまを、ま

プに、プルートのタオルかけ。 行きたくないとしらける2人。 期待していなかった私は、とてもと 人のおみやげは、かわいいマグカッ ても大喜びしてしまったのでした。 でも、熱意が通じたのか(?)2 お小遣いも少ないし、男の子だし、



明らかに描く形は他にない。

(知

けんめいに生きている姿を、これほど 生まれた場所と条件をすべて受け入れ、 樹をさがして、その形を見てみよう。

子のこんな話

岸 田 美智子

上げられたりしています。 日新聞 (平成7年6月6日付) などに取り ました。その本の中で、一部文章が載って た「日本のフェミニズム」という本があり いる「私は女」の本が、今回再版されて朝 以前、この欄で紹介させていただきまし 「私は女」の本を出してから、 丸10年が

みなさん読んでみてください!

自分のいのちの形を忘れかけたら、

読んでみて下さい。

れています。 た、追いかけてまとめた文章が今回追加さ

ましいことに一人の方が亡くなられていましたし、更年期などにぶつかっておられたこ とが、これを読んでいただくと伝わってくさん、積極的に毎日を暮らしてこられたこましたし、更年期などにぶつかっておられましいことに一人の方が亡くなられてい

日々の生活と重ね合わせながら、是非、会参加されていると思います。

新版「私は女」(長征社、二四七二円)

*

情けない思いに

ても恥ずかしい行為に、情けない気を指すの方の裁判に関する記事を読ませていただいて、本当に耐え難い思いで生きてこられたんだなと思う一方、加害者への弱者に対して、あってはならない事、人間として、あってはならない事、人間として、とっても恥ずかしい行為に、情けない気

持ちになりました。

まだまだ模索が続きます。これからも、サ

発足十年目に入ったサロン活動ですが、

ロン活動にご理解とご協力をお願いします。

〃ラジオたんぱ〃の取材を受けて

朗読テー

プのご案内

九時までの時間でした。のは、六月四日(日)午前八時三〇分から取材を受けました。その模様が放送された取材を受けました。その模様が放送された中にスセンター見学会)、ラジオたんぱの

活動についての感想も聴かれます。て来ましたので、一度聴いてみてください。当日参加された方々の声が編集されて入いと思いますが、放送分のテープが送られいと思いますが、対送分のテープが送られいと思いますが、

皆さんの言葉から、<サロン・あべの>が発足当時から考えていた自由参加、お互いの理解と認識、サロン紙による連帯感等、いの理解と認識、サロン紙による連帯感等、いへん嬉しく思いました。

山本敏子さんのご協力で、<サロン・あべの>紙一〇八号の録音テープが出来ました。バックナンバーは三九号から、一〇八号の分があります。五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテープに、一〇〇号は、一二〇分テープ二本にそれぞれ収録されています。又、絵本「未知の記憶」(作・絵=中川勝彦)、「ラジオたんぱ」六月四日(日)放勝の朗読テープもあります。

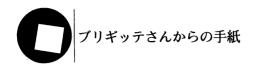
ますので、冨田までお申し出下さい。いずれもご希望の方には、ダビングをし

(80六-六九一-一0二八)

感謝します

の六月のご支援・ご協力者 (敬称略) 今西奈美子、井上憲一、大里哲子、 小川 啓、小倉寛一、小野原俊介、 今西奈美子、井上憲一、大里哲子、 小川 啓、小倉寛一、小野原俊介、 金子花江、岸 鏡子、阪口悦子、 金子花江、岸 鏡子、下里哲子、 金子花江、岸 鏡子、下里哲子、

(匿名七名)



親愛なる慶子さんへ

お手紙ありがとうございました。私も長い間お手紙を出さなくてごめんなさいね。

あまりにいろいろなことがあったので、お手紙を書く時間が見つけられなかったのです。今のところ私の主な問題は、95年の8月15日にケーニッヒルッテルでの仕事の契約が切れることなのです。ここでの精神科医としての仕事がすごく楽しいのですが、女性であり、私が仕上げてきた仕事も8月には終ります。他方で(全体的に見ると)医療の上の多くの仕事が将来減ってゆく傾向にあります。なぜなら財政的な問題があり、そのために他のポジションにつくチャンスはなさそうです。

こういう状況なので、先月他の仕事を探しました。そして、セント アンドレアス ベルグで "リハビリのための医療"の仕事を見つけました。

セント アンドレアスベルクは、ケーニッヒルッテルから100Km程離れたちいさな町です。それで、私はまた住むところを変えなければなりません。(できるだけ早く新しい住所をお知らせしますネ!)

この仕事は95年の8月16日に始まりますので、失業期間を持たなくてすむのですよ。この仕事を見つけて大へん幸せですが、そのかわり大きなストレスを感じています。なぜなら新しい患者は身体的な病気

(例えば腫瘍の患者など)で苦しんでいることがあるでしょう。それはケーニッヒルッテルでの治療とは大きな違いであり、ここでは精神的な病気が治療されるところで、私は多くのことを学びました。でも、私はチャレンジすることが好きです。

私はこれらの生活の変化に備えて新しい 力を蓄えるために、ボーイフレンドと一緒 に10日間の休暇を過ごしました。

私たちはドイツで一番大きな島リューゲン島をドライブしました。そこはとても素敵な島です。あいにく雨だったので浜へは行けませんでした。そのかわり、それはとても静かな休暇でした。そして、私はまた新しい力を得ることができました。

ドイツでは、1月の日本の地震について ラジオやテレビで知りました。だけど少し 驚きました。大阪も少し被害を受けたこと についてです。(私たちのここでの主な情 報は神戸についてだったのです。)けれで も、今は私は幸せです。あなたもあなたの 家族やグループの方々も無事であるという ことで(お手紙のなかの)このような震災 の犠牲者に対する処し方についてどのよう な原則もありません。一般的な感覚で言い ますと、犠牲者は悲しみに対して時間が必 要です。しかし、何ヵ月か後、彼らは人生 を新しくやり直す覚悟ができるにちがいあ りません。一方で慢性的なうつ病の危険が あるでしょう。たぶんあなたはあなたのと もだちのために、この人達の人生の新しい 展望をみつける手だすけができるにちがい ありません。あなたのよき成功と、さらに お元気であることを望んでいます。

ご多幸を祈って ブリギッテ

TARIAN MARIAN MARIAN

Königslutter, June 21st 95

Dear Keiko!

Thank you very much for your last letter. I've to excuse for my long silence, too. But there are so many news in my life, that I haven't found time to write:

In the moment my main problem is, that my working contract in Königslutter will end on August 15th 1995. I enjoy this job in psychiatry very much, but the woman, whose job I am making at time, will return in August. Besides the whole number of jobs in the clinic will be reduced in future because of financial problems, so that there isn't a chance for another position there.

Because of this situation I had searched for another job for the last months - and I have found another job in a "clinic for rehabilitation" in Saint Andreasberg. Saint Andreasberg is a rehabilitation" in Saint Andreasberg. Saint Andreasberg is a little town 100 kilometres away of Königslutter., so that I must change my living place again. (I will send you my new address as soon as possible!) This job will begin on August 16th 95, so that I haven't time of unemployment. I am very happy to find this job, but in spite of this I feel great stress, because the new patients will be suffering by physical deseases (for instance tumor patients). It's a great difference to the clinic in Königslutter, where mental deseases are therapied and so I must learn very much. But I like the challenge.

Because of these changes in my life I have spend holidays together with my boy-friend for 10 days to get new energy. We've driven to the greatest island of Germany: Rügen. It's a wonderful island, but the weather was rainy, so that we couldn't go to the beach. In spite of this it was a very calm holiday, so I could find new power.

In Germany we've heard about the Japanese earthquake of January by radio and television, but I am astonished to hear, that Osaka also has suffered a little. (Our main information here was about Kobe.) But now I am very happy, that you, your family and your group are all right. There aren't any principles for handling with victims of such a disaster. Common sense tells, that the victims need time to mourning, but after a time of some months they must develope new perspectives of life. Otherwise there will be the danger of a chronical depression. Perhaps you can help to find such a perspective for your friends.

I wish you good success and hope you will be all right further.

3rigite With best wishes

********************** **先月号で、みなさまに「とり急ぎ」ご協力をお願いしま**

編集後記

ROM EDITOR した。今月もう一度お願いします。「さろん亭」の収益金 は、くサロン>にとって貴重な資金源です。物品を寄贈し

てくださる方。準備を手伝ってくださる方。販売を手伝ってくださる方。買いに来てくださ (石) る方。「かさねて」ご協力をお願いします。

8月6日のあべの・カーニバルが近づいてきました。かさねて、みなさまに「さろん亭」への協力をお願いします。サロンの活動資金をガッチリ稼がせてください。

- ・物品を寄贈してくださる方。
- ・準備を手伝ってくださる方。
- ・販売を手伝ってくださる方。
- ・買いに来てくださる方。

みか なさ さね まて

編集人; サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol. 109[`95. 7.15 発行] 定価¥100.

代 表;上平幸雄〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303 電話06-621-4365

連絡先; 冨田慶子〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話06-691-1028

表 題;井上憲一・筆 文中イラスト;石田美禰子

印刷;セルフ社〒546大阪市東住吉区北田辺町4-23-2ミスターDビル2F

 $\mathbb{E} 106 - 719 - 8212$ $\mathbb{E} 106 - 719 - 8213$